

はたっこ

2学期も、東畑中学校区の児童生徒は多くの経験を積み、また地域の方の支えもあって心身ともに大きく成長することができました。

2学期の主な取組を紹介します。

小中合同研修会

11月4日：原小学校5年生の授業研究

国語科「和の文化について調べよう 和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる」

「和の文化」についての説明文を読み、本論で読み取った内容を根拠にして、筆者が伝えたいことを考えていきました。コロナ禍の授業ということで、意見交流したり、自分たちの考えをまとめたりする際には、タブレットも活用しました。

授業後、研究協議会を3校の教職員で行い、「本質的な問い」の設定の仕方を中心に協議しました。また、安田女子大学 朝倉淳教授に講演していただき、教材に対する研究を深めました。



原小学校5年生の授業



安田女子大学 朝倉 淳教授による講話

11月8日：東畑中学校3年生の授業研究

算数科「関数の世界を広げよう～証言が正しいか推理せよ！！～ 関数 $y = ax^2$ 」

車の速さと制動距離にはどのような関係があるのかを調べ、その関係を $y = ax^2$ とみなして問題を考察していきました。また、どのように説明するとよいか、生徒同士で意見を出し合って考えました。

授業後の研究協議会では、呉市教育委員会 玉井 孝明指導主事に指導・講話をしていただき、数学科・算数科の指導の在り方や、「本質的な問い」について学びました。



東畑中学校3年生の授業



3校の教職員による研究協議

あいさつ運動

(11月9日原小学校, 11月10日明立小学校にて)

「はだっこLife・Smile 好きの週間に伴うあいさつ運動」

毎日気持ちよく生活したり学習に集中したりするために、①夜は決められた時刻までに寝ること、②朝は7時までに起きること、③朝ご飯をしっかり食べること、④自分で決めたメディアの約束を守ることを習慣付けていこうと、中学生のお兄さんお姉さんと小学生が一緒になって、登校時にみんなに呼びかけました。

また、いじめ撲滅を目指し、中学校の生徒会と小学校代表児童（企画委員会・児童委員会）が参加し、みんなで仲良く気持ちのよい学校生活をつくっていこうと、あいさつを通して呼びかけました。



11月10日 明立小学校にて

2年ぶりの東畑中学校区 地域クリーン活動

11月25日に、東畑中学校・原小学校・明立小学校の子供たちが一緒になって地域清掃を行いました。

自分たちが暮らしている地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、落ち葉を拾ったり、草を抜いたり、中学生と小学生が協力して行いました。



～児童生徒の感想より～

おねえさんがやさしくしてくれてうれしかったです。2年生から中学生までみんなでそうじをして楽しかったです。
(明立小1年女子)

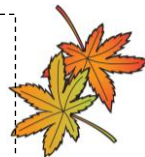
そうじをすると、周りもきれいになるし、心もきれいにすっきりするなと思いました。そうじは心をやすらかにしてくれるんだと分かりました。
(明立小2年女子)



中学生は自主的に他の人にゴミ袋を持ってきたり、お手伝いをしたりして、周りのことをよく見て行動していたのがすごいと思いました。来年は自分もできるようになりたいです。中学生を見習って、もっと周りのことをよく見て気遣いができるようになりたいです。
(原小6年女子)

中学生がたくさん助けてくださり、嬉しかったです。そして、地域の方が僕たちがクリーン活動をするのができなかった3年間、ずっと綺麗に掃除をしてくださっていたおかげで、楽しく公園で遊べていたんだなと思いました。

(原小6年男子)



私は人見知りなので仲良くなれるか心配でしたが、「お姉ちゃん、これだけ集めたよ!」と言ってきて、楽しく交流できました。1年生はとてもかわいかったです。先輩たちがみんなをまとめて、すばやく指示も出して、クリーン活動がスムーズに進んでいました。私も見習いたいと思いました。
(東畑中1女子)

クリーン活動を終えて、全体をまとめるのは難しいなと感じました。掃除の指示にははたがってくれましたが、自分が掃除をしながら、同時に全体もまとめるということが難しかったです。このようなことができるようになるよう、これから力をつけていきたいです。
(東畑中3男子)